

8月の市民相談				
相談日	内容	対象	時間	場所
8月4日(木)	年金相談	どなたでも(要予約)	9:00~14:00	道の駅 開国下田みなど会議室3
8月9日(火)	2歳児健康相談 2歳6か月児健康相談	R2年7月生 R2年1月生	8:50~9:50	中央公民館
8月10日(水)	市民相談 法律相談	どなたでも(要予約)	10:00~15:00 9:30~12:00	市民文化会館 小会議室3 市民文化会館 小会議室2
8月24日(水)	市民相談		10:00~15:00	市民文化会館 小会議室3

水道当番工事店		
分担期間	工事店	電話番号
7月1日~7月3日	杉本設備工業㈱	22-3040
7月4日~7月10日	南菊地ポンプ商会	22-1085
7月11日~7月17日	土屋設備	22-6506
7月18日~7月24日	㈱外岡組	22-1769 22-1250
7月25日~7月31日	齊藤住設	22-7245
8月1日~8月7日	南渡辺住宅設備	27-1300

※修繕費は有料です。
※排水管等の詰まりについては、対象外となります。
受付：「平日」午後5時15分~翌午前8時30分、
「土・日・祝日」午前8時30分~翌午前8時30分

乳幼児健診				
相談日	内容	対象	時間	場所
7月28日(木)	1歳6か月児健診	R2年11月生	12:50~14:00	市民文化会館 小ホール
	3歳児健診	R元年5.6月生		
8月19日(金)	1歳6か月児健診	R2年12月 R3年1月生		中央公民館

子育てネットワーク通信

問合せ先 子育てネットワーク事務局 ☎22216

●下田わくわくパーク「これば！」☎22216(福祉事務所)

9月10日(土)にまどが浜海遊園地で開催予定でした「納涼祭」は中止となりました。

●ひよこサロン(参加費無料) ☎3294(社会福祉協議会)

日時 8月18日(木)10:00~12:00
場所 道の駅「開国下田みなど」4階会議室3

(Instagram)

市公式 Instagram

市の魅力的な風景や住んでいるからこそわかるスポットの画像を発信していきます。

QRコード: 下田市、ローケーション、下田市、サロンのサービス

図書館だより

問合せ先 市立図書館 ☎0352 ●休館日/毎週月曜日、第4木曜日及び祝日

ぜひ図書館にお越しください

成人向け 書名	著者名	出版社	児童向け 書名	著者名	出版社
鷹の系譜	堂場 瞬一	講談社	ちびちびパンダ	みやにし たつや	金の星社
禁猟区	石田 衣良	集英社	しゅくだいドッジボール	福田 岩緒	PHP 研究所
ブータン 世界でいちばん幸せな女の子	阿川 佐和子	文藝春秋	みけねえちゃんにいうてみなぼくはおにいちやん	村上 しいこ	理論社
うまたん ウマ探偵ルイスの大穴推理	東川 篤哉	PHP 研究所	水辺のフンダー 世界を旅して未来を考えた	橋本 淳司	文研出版
その本は	又吉 直樹	ポプラ社	図解でわかる 14歳からの民主主義	インフォビジュアル研究所	太田出版
いちからわかる廃棄物処理法 基礎から実践まで	鷲坂 長美	ぎょうせい	中高生の スポーツハローワーク	中高生のスポーツハローワーク編集部	学研プラス

今月のミニミニあーとぎやらりー

西川 カさん

「写真」

募集！ミニミニあーとぎやらりー展示作品

市立図書館には「ミニミニあーとぎやらりー」という展示コーナーがあり、皆さまの作品を随時募集しています。絵画、写真、書、手芸、コレクション...何でもOKです。グループでの展示も大歓迎です。興味のある方は図書館までお気軽にお問合せください。

6月のアートギャラリー

藤井 幸子さん

「IZU・南豆・30景」

5月届 5月届

お誕生おめでとう あかるくすこやかに

5月16日から6月15日届け分 (敬称略)

地区	氏名	保護者
河内	小林 時久	聖和
北湯野	土屋 結和	光成
吉佐美	加藤 莉佳	允彬
武方浜	鈴木 相寿	晴一郎
旧岡方村	中津川 翠	貴一

戸籍のまど

6月届

訂正とお詫び

6月号8ページ行政協力委員

正 山田 豊秋 3回目
誤 山田 豊秋 2回目

訂正してお詫びいたします。

人のうごき

住民登録人口 6月1日 増減

男	9,785	-7
女	10,489	-19
計	20,274	-26
世帯数	10,561	
出生	6	転入 48
死亡	28	転出 52

6月届

三丁目	石井 兼雄
東本郷	山本さと子
西中	清水 彰子
加増野	深澤かづ枝
吉佐美	土屋とみ江
大賀茂	松原 和代
田牛	丸山 雪子
須崎	小川 鐘一
白浜	福田 睦夫
一丁目	巻田みね子
//	佐藤 正美
河内	山下 良枝
立野	中田 和夫
加増野	小林 和枝
吉佐美	進士かづ代
白浜	徳山 昭秀

※戸籍のまどのコーナーに掲載を望まない方は、事前に係までお申し出ください。

メデイカル通信

細菌性食中毒に 気を付けましょう

管理栄養士 梅原

食中毒は、有害な細菌やウイルスなどに汚染された食品を摂取することで起こり、主な症状は吐き気や嘔吐、腹痛、下痢などです。特に6月から9月は細菌の増殖に最適な環境となるため食中毒が発生しやすい時期となります。「付けない・増やさない・やっつける」の食中毒予防の3原則を守り、食中毒に気を付けましょう。

家庭での食中毒を防ぐポイント

- ①食品の購入：消費期限を確認。温度管理が必要なものを購入したらまっすぐ自宅へ。
- ②保存：冷蔵庫・冷凍庫への詰めすぎると温度が下がりにくくなるので、7割程度に。肉や魚の汁が他の食品に。

食中毒かなと思ったら

- ⑤食事：加熱したもので室温に長く放置しない。すぐに食べない場合は速やかに冷却し、冷蔵庫で保存する。
- ⑥残った食品：時間が過ぎたら思い切って捨てる。

原因となる食中毒菌により食事をしてから数時間、長いもので1週間以上経ってからの症状が現れます。症状がある時は安静にし、脱水症状にならないために水分補給。少し食べられそうになった時は消化の良いお粥や軟らかく煮たうどん、スープ類から摂取を始めてください。1日何度も下痢をする、激しい腹痛、血便、経口摂取が全くできないなどの症状がある場合は早急に受診をしてください。

問合せ先 下田メデイカルセンター ☎2525